

北海道アルコール健康障害対策推進計画に係る取組状況一覧

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
一次予防（発生予防）						
	【目標】飲酒に伴うリスクに関する知識やアルコール依存症は治療により回復する精神疾患であるという理解が広く道民に普及することを目標として以下の施策を実施します。					
	○未成年者、若い世代や妊産婦等への飲酒のリスクに関する教育や啓発の推進					
・学校教育においては、引き続き、飲酒が心身に及ぼす影響等を正しく理解させ、適切な意志決定や行動選択ができるよう教育を実施します。  ・未成年者や大学生などの若い世代に対して、飲めない体質や飲酒のリスク等アルコール健康障害に関する啓発資料の作成、配布や自助グループの当事者等を講師とした学習機会等を通じて、アルコール健康障害に対する正しい知識の普及啓発を図ります。	・教育庁学校教育局 健康・体育課	【健康・体育課】 小・中・高等学校の学習指導要領（体育、保健体育）を基に体育、保健体育、保健授業で児童・生徒に指導	【健康・体育課】 小・中・高等学校の学習指導要領（体育、保健体育）を基に体育、保健体育、保健授業で児童・生徒に指導	【健康・体育課】 小・中・高等学校の学習指導要領（体育、保健体育）を基に体育、保健体育、保健授業で児童・生徒に指導	【健康・体育課】 小・中・高等学校の学習指導要領（体育、保健体育）を基に体育、保健体育、保健授業で児童・生徒に指導	
	一般社団法人 北海道薬剤師会	学校薬剤師が学校教育で活用できるよう、小学生、中学生・高校生の発達段階に応じた健康教育教材を作成し、その中に飲酒防止教育について掲載している	—	—	—	
	北海道大学大学院 医学研究院神経病態学講座精神医学分野	医学生に対する精神医学の講義（15コマ）の中に1コマ「アルコール依存症」を取り上げている	医学生に対する精神医学の講義（15コマ）の中に1コマ「アルコール依存症」を取り上げている	医学生に対する精神医学の講義（15コマ）の中に1コマ「アルコール依存症」を取り上げている	医学生に対する精神医学の講義（15コマ）の中に1コマ「アルコール依存症」を取り上げている	
	・保健福祉部健康安全局 地域保健課 ・環境生活部くらし安全局 道民生活課	【地域保健課】 ・未成年者飲酒防止月間における普及・啓発（4月）	【地域保健課】 ・未成年者飲酒防止月間における普及・啓発（4月）	【地域保健課】 ・未成年者飲酒防止月間における普及・啓発（4月）	【地域保健課】 ・未成年者飲酒防止月間における普及・啓発（4月）	
		【道民生活課】 ・「児童・生徒向け飲酒運転根絶教育パンフレット」（小学1年生向け・中学1年生向け・高校1年生向け）を作成し道内の小・中・高校等に配布	【道民生活課】 ・「児童・生徒向け飲酒運転根絶教育パンフレット」（小学1年生向け・中学1年生向け・高校1年生向け）を作成し道内の小・中・高校等に配布	【道民生活課】 ・「児童・生徒向け飲酒運転根絶教育パンフレット」（小学1年生向け・中学1年生向け・高校1年生向け）を作成し道内の小・中・高校等に配布	【道民生活課】 ・R2.3月策定予定の「第2次北海道青少年健全育成基本計画」において、依存に陥らないよう、正しい知識の普及啓発、学校における予防教育の充実に努めることとしている。 ・「児童・生徒向け飲酒運転根絶教育パンフレット」（小学1年生向け・中学1年生向け・高校1年生向け）を作成し道内の小・中・高校等に配布	
	一般社団法 北海道精神神経科 診療所協会	日常診療において、学生の飲酒問題の相談を受けている。大学生に対しての依存症についての講義を担当している診療所もある。	日常診療において、学生の飲酒問題の相談を受けている。大学生に対しての依存症についての講義を担当している診療所もある。	日常診療において、学生の飲酒問題の相談を受けている。大学生に対しての依存症についての講義を担当している診療所もある。	日常診療において、学生の飲酒問題の相談を受けている。	
	一般社団法人 北海道薬剤師会	—	第2回薬物乱用防止キャンペーンin北海道において、「気をつけようアルコール」を演題に本会健康づくり委員会委員により講演した。	—	第4回薬物乱用防止キャンペーンin北海道において、アルコールの注意点についての啓発方法を検討する予定である。	
	北海道精神保健協会	当協会の機関誌「心の健康」第140号(H30.2月発行)において、特集テーマを「北海道のアルコール健康障害対策について」に設定し、各専門分野の方々に執筆いただき、750部を発行して幅広く配布し、正しい知識の普及・啓発を行った	—	—	—	
	北海道大学大学院 医学研究院神経病態学講座精神医学分野	北大保健センターによる全学教育の際に、当科医師が「飲酒のリスクやアルコール健康障害に関する啓発」を講義している。	北大保健センターによる全学教育の際に、当科医師が「飲酒のリスクやアルコール健康障害に関する啓発」を講義している。	北大保健センターによる全学教育の際に、当科医師が「飲酒のリスクやアルコール健康障害に関する啓発」を講義している。	北大保健センターによる全学教育の際に、当科医師が「飲酒のリスクやアルコール健康障害に関する啓発」を講義している。	

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
(1) 教育、広報等による普及啓発の推進	・「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動強調月間」(7月)、「子供・若者育成支援強化月間」(11月)等の啓発イベントを活用して、未成年者を対象とした普及啓発活動を推進します。	・環境生活部くらし安全局 道民生活課	【道民生活課】 ・7月、11月の各強調月間における実施要綱において酒類等の未成年者に対する販売等の防止に向けた取組の推進などの「有害環境への適切な対応」を重点課題の一つとした。	【道民生活課】 ・7月、11月の各強調月間における実施要綱において酒類等の未成年者に対する販売等の防止に向けた取組の推進などの「有害環境への適切な対応」を重点課題の一つとした。	【道民生活課】 ・7月、11月の各強調月間における実施要綱において酒類等の未成年者に対する販売等の防止に向けた取組の推進などの「有害環境への適切な対応」を重点課題の一つとした。	【道民生活課】 ・7月、11月の各強調月間における実施要綱において酒類等の未成年者に対する販売等の防止に向けた取組の推進などを行う予定。
	・母子手帳交付時等において、市町村と連携し、飲酒の有無の確認や飲酒が自分自身や胎児・乳児に及ぼすリスクについて説明し、妊娠中や授乳期間の禁酒についての保健指導が行われるよう促します。	・保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課	【子ども子育て支援課】 ・市町村保健師等を対象に母子保健対策の強化や健康教育等の推進を図る研修会を開催	【子ども子育て支援課】 ・市町村保健師等を対象に母子保健対策の強化や健康教育等の推進を図る研修会を開催	【子ども子育て支援課】 ・市町村保健師等を対象に母子保健対策の強化や健康教育等の推進を図る研修会を開催	【子ども子育て支援課】 ・市町村保健師等を対象に母子保健対策の強化や健康教育等の推進を図る研修会を開催予定
	・特定健診・特定保健指導の実施においては、医療保険者と連携し、飲酒習慣や飲酒量を確認し、適度な飲酒についての保健指導が行われるよう促します。	・保健福祉部健康安全局 地域保健課 ・保健福祉部健康安全局 国保医療課	【地域保健課】 ・特定健診保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供  【国保医療課】 ・各保険者あて必要に応じ情報提供を実施。	【地域保健課】 ・特定健診保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供  【国保医療課】 ・各保険者あて必要に応じ情報提供を実施。	【地域保健課】 ・特定健診保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供  【国保医療課】 ・各保険者あて必要に応じ情報提供を実施。	【地域保健課】 ・新型コロナウイルスの関係により研修会を中止  【国保医療課】 ・各保険者あて必要に応じ情報提供を実施予定。
		一般社団法人 北海道医師会	糖尿病等生活習慣病予防のための人材育成研修会～特定健診・特定保健指導従事者初任者研修～のプログラムの中で「保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング(AUDIT)と減酒支援」について講演を行った。	生活習慣病予防のための人材育成研修会～特定健診・特定保健指導従事者初任者研修～のプログラムの中で「保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング(AUDIT)と減酒支援」について講演を行った。	生活習慣病予防のための人材育成研修会～特定健診・特定保健指導従事者初任者研修～のプログラムの中で「保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング(AUDIT)と減酒支援」について講演を行った。	生活習慣病予防のための人材育成研修会～特定健診・特定保健指導従事者初任者研修～のプログラムの中で「保健指導におけるアルコール使用障害スクリーニング(AUDIT)と減酒支援」について講演を行う予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となった。
	○依存症に対する誤解や偏見の解消に向けた正しい知識の普及 ・アルコール関連問題啓発週間(11月10日～16日)において、自助グループや各種団体等を通じて、飲酒に伴うリスクや男性、女性それぞれの適度な飲酒に関する正しい知識、アルコール依存症の初期症状等について普及啓発を図ります。					
		・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 ・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課・道立精保センター】 ・11/13(水)午前11時から午後1時まで道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動(アルコール関係の講話、配布活動)を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施予定。
			【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知。	【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知。	【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知。	【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	—	—	断酒会と協力し、市民向けに「節酒と断酒」について講演を行った。	—
		一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会	アルコール関連問題啓発週間(11月10日～16日)に関する周知への協力	アルコール関連問題啓発週間(11月10日～16日)に関する周知への協力	アルコール関連問題啓発週間(11月10日～16日)に関する周知への協力	アルコール関連問題啓発週間(11月10日～16日)に関する周知への協力
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	会員所属の機関において、関連団体等によるポスターの掲示をしている。	会員所属の機関において、関連団体等によるポスターの掲示をしている。	会員所属の機関において、関連団体等によるポスターの掲示をしている。	会員所属の機関において、関連団体等によるポスターの掲示をしている。
		札幌こころのセンター	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施。	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施予定。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
		北海道アルコール保健医療と地域ネットワーク研究会	—	—	—	専門職向けのWebセミナーの実施（3回を予定、内1回は啓発習慣に実施予定）
		北海道断酒連合会	—	—	街頭啓発活動を実施	街頭啓発活動を実施
	・アルコール依存症に関する正しい知識と理解の促進について、自助グループと連携し、当事者の体験談や講演、活動の紹介を行うなど効果的な知識の普及につながるよう各種機会を通じて普及啓発を図ります	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【道立精保センター】 第7回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第8回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第9回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第10回北海道アディクションフォーラムに参画予定。
			【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行う予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	断酒会やAAのセミナーなどの広報の手伝い。	断酒会やAAのセミナーなどの広報の手伝い。	断酒会やAAのセミナーなどの広報の手伝い。	—
		一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会	自助グループとの連携、関係各団体の主催する各種機会への後援等、協力	自助グループとの連携、関係各団体の主催する各種機会への後援等、協力	自助グループとの連携、関係各団体の主催する各種機会への後援等、協力	自助グループとの連携、関係各団体の主催する各種機会への後援等、協力
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	アディクションフォーラムの開催に会員が積極的に関与し、当事者と支援者、一般市民との連携に努めている。その他、AAや断酒会、中間施設のセミナーやイベントへ会員が参加している。	アディクションフォーラムの開催に会員が積極的に関与し、当事者と支援者、一般市民との連携に努めている。その他、AAや断酒会、中間施設のセミナーやイベントへ会員が参加している。	アディクションフォーラムの開催に会員が積極的に関与し、当事者と支援者、一般市民との連携に努めている。その他、AAや断酒会、中間施設のセミナーやイベントへ会員が参加している。	コロナウイルスの動向によって落ち着けば例年同様の活動を予定しているが、場合によってはZOOMなどを利用した新しい方法を模索したい。
		札幌こころのセンター	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」に参画予定。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催予定。
		北海道アルコール保健医療と地域ネットワーク研究会	—	—	アルコール関連問題学会、札幌大会を主催	専門職向けのWebセミナーの実施（3回を予定、内1回は啓発習慣に実施予定）
		北海道断酒連合会	—	—	依頼に応じて当事者による体験談を実施	依頼等があれば都度対応

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
(2) 不適切な飲酒の誘引の防止	【目標】市町村及び酒類関係事業者等と連携し、社会全体で、不適切な飲酒の誘引を防止することを目標として以下の施策を実施します。					
	○未成年者への販売禁止、酒類提供禁止の周知徹底					
	・風俗営業管理者等に対し、管理者講習等を通じて未成年者への酒類提供の禁止の周知を徹底します。	・北海道警察本部生活安全部保安課	【保安課】 風俗営業所管理者に対する講習を36回実施。	【保安課】 風俗営業所管理者に対する講習を36回実施。	【保安課】 風俗営業所管理者に対する講習を36回実施。	【保安課】 風俗営業所管理者に対する講習を周知中。
	・風俗営業を営む者による営業所での未成年者への酒類販売・供与について、指導・取締りを強化します。	・北海道警察本部生活安全部保安課	【保安課】 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反(20歳未満の者に酒類、たばこを提供する行為) 1件を検挙。	【保安課】 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反(20歳未満の者に酒類、たばこを提供する行為) 3件を検挙。	【保安課】 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反(20歳未満の者に酒類、たばこを提供する行為) 1件を検挙。	【保安課】 風俗営業を営む者による営業所での未成年者への酒類提供・供与について、指導・取締りを実施中。
	・酒類を飲用等した少年の補導の強化とその後の指導等を行います。	・北海道警察本部生活安全部少年課	【少年課】 北海道警察少年警察活動規程に基づく街頭補導活動の実施。	【少年課】 北海道警察少年警察活動規程に基づく街頭補導活動の実施。	【少年課】 北海道警察少年警察活動規程に基づく街頭補導活動の実施。	【少年課】 北海道警察少年警察活動規程に基づく街頭補導活動の実施予定。
	・未成年者へ不適切な飲酒を誘引しない啓発活動として、市町村及び酒類関係事業者等と連携し「未成年者飲酒防止・飲酒運転撲滅キャンペーン」を実施します。	・北海道警察本部生活安全部少年課	【少年課】 ・北海道小売酒販組合実施の未成年者飲酒防止キャンペーンに参加。 ・学校の非行防止教室で未成年の飲酒に係る注意喚起実施。	【少年課】 ・北海道小売酒販組合実施の未成年者飲酒防止キャンペーンに参加。 ・学校の非行防止教室で未成年の飲酒に係る注意喚起実施。	【少年課】 ・北海道小売酒販組合実施の未成年者飲酒防止キャンペーンに参加。 ・学校の非行防止教室で未成年の飲酒に係る注意喚起実施。	【少年課】 ・北海道小売酒販組合実施の未成年者飲酒防止キャンペーンに参加予定。 ・学校の非行防止教室で未成年の飲酒に係る注意喚起実施予定。
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	—	—	会員が上川総合振興局主催の飲酒運転根絶の日・上川地区決起大会にて飲酒運転防止の講演を行った。	関係機関から依頼があれば随時、会員を派遣する準備をしている、。
		北海道小売酒販 組合連合会	全道の31組合が26地域で実施して642名参加。札幌地区は札幌駅前、大通公園等で実施。地方組合は地域の実情により祭事等に併せて通行人に啓発用ポケットティッシュ・ポスター等を配布した。	全道31組合で実施予定も北海道胆振東部地震及び台風の影響で5組合が中止。札幌地区（5組合）は札幌駅前、大通公園等で実施し、地方組合（21組合）合計で570名が参加した。	全道31組合で実施予定も1組合が台風の影響で中止。札幌地区（5組合）及び地方25組合で647名が参加して、道行く市民に20歳未満飲酒防止と飲酒運転撲滅を訴えた。	本年は新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から中止の方向で検討している。
二次予防（進行予防）						
	【目標】アルコール健康障害を有する者又はその疑いがある者を早期に発見し、適切な助言を行い、必要に応じて専門的な治療を行う医療機関や相談・支援機関へつなぐことを目標として以下の施策を実施します。					
	○健康診断や保健指導等を機会とした早期介入・早期治療					
	・健康診断や保健指導等においては、医療保険者等と連携し、「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】（平成25年4月）」に定められたアルコール使用障害スクリーニング（AUDIT）を実施し、アルコール依存症が疑われる者には、アルコール依存症の治療を行う医療機関への受診につなげる必要性があることを健康診断や保健指導に従事する者に周知します。	・保健福祉部健康安全局 地域保健課 ・道立精神保健福祉センター	【地域保健課】 ・特定保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供	【地域保健課】 ・特定保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供	【地域保健課】 ・特定保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供	【地域保健課】 ・新型コロナウイルスの関係により研修会を中止
			—	—	【道立精保センター】 胆振東部地震被災者支援において、職員面談にて必要な時にAUDITを実施し、保健指導を行った。 ○個別面談（AUDIT実施）：25名 ○健康教育（普及啓発含む）：3町実施	【道立精保センター】 H31/R元に引き続き胆振東部地震被災者支援を実施予定
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	各機関から紹介された人への治療と助言。家族の相談。産業医は飲酒により健康を害している人の早期発見に努めた。	各機関から紹介された人への治療と助言。家族の相談。産業医は飲酒により健康を害している人の早期発見に努めた。	各機関から紹介された人への治療と助言。家族の相談。産業医は飲酒により健康を害している人の早期発見に努めた。	各機関から紹介された人への治療と助言。家族の相談。産業医は飲酒により健康を害している人の早期発見に努めた。



施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
(1) 健康診断及び保健指導	○早期介入できる人材の育成					
		・保健福祉部健康安全局 地域保健課 ・道立精神保健福祉センター	【地域保健課】 ・特定保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供	【地域保健課】 ・特定保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供	【地域保健課】 ・特定保健指導従事者に対する研修会での適正飲酒の情報提供	【地域保健課】 ・新型コロナウイルスの関係により研修会を中止
	・健康診断や保健指導に従事する者が、問題飲酒はあるがアルコール依存症までには至っていないと判断された者に対し、適切な減酒支援（フリーインターベンション）等を実施できるよう、国の研究成果を踏まえ、研修会を通じて人材育成を行います。	アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	【道立精保センター】 依存症研修において「アルコール健康障害の早期介入」について講義	【道立精保センター】 依存症研修において「アルコール健康障害の早期介入」及び「減酒支援」について講義	【道立精保センター】 依存症研修において「アルコール健康障害の早期介入」及び「減酒支援」について講義	【道立精保センター】 依存症研修において「アルコール健康障害の早期介入」及び「減酒支援」について講義
		札幌こころのセンター	当会・支部主催でアディクション基礎講座と称し、職種を限定せずに依存症及び家族等の支援者支援を目指す研修会を4回にわたって開催したほか、当会の全国研修会を札幌で開催し、運営した。	基本的には会員のための勉強会だが、希望があれば非会員にも開いた勉強会を定期的に開催している。	基本的には会員のための勉強会だが、希望があれば非会員にも開いた勉強会を定期的に開催している。	例年通りを行う予定だが、新型コロナウイルスの影響により、開催できていない。近々ZOOMを用いて今後の方針について検討する予定。
			札幌市保健所が実施した「地域保健関係職員研修」において、庁内の地域保健関係職員を対象にアルコール健康障害に関する研修を実施。	北海道が開催する「依存症支援者研修」の開催を協力。	北海道が開催する「依存症支援者研修」、依存症対策全国センターの開催する「相談対応指導者養成研修」「地域生活支援指導者養成研修」の開催を協力。	・北海道が開催する「依存症支援者研修」、依存症対策全国センターの開催する「相談対応指導者養成研修」「地域生活支援指導者養成研修」の開催を協力予定。 ・地域の支援者・相談対応者を対象とした研修の開催予定。
【目標】アルコール依存症の当事者が、質の高い医療を受けられるよう、専門医療機関及び治療拠点機関の機能を明確化し、地域において必要な専門医療機関及び治療拠点機関の整備、かかりつけ医や産業医等との医療連携の推進を目標として、以下の施策を実施します。						
○専門医療機関及び治療拠点機関の整備						
		・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課	【障がい者保健福祉課】 ・9医療機関を専門医療機関として選定。	【障がい者保健福祉課】 ・3医療機関を専門医療機関として選定。 ・1医療機関を治療拠点機関として選定。	【障がい者保健福祉課】 ・1医療機関を専門医療機関として選定。	【障がい者保健福祉課】 ・引き続き、選定要件の研修を実施し、専門医療機関を整備していく。
	・厚生労働省が定める選定基準によるアルコール依存症の治療及び医療連携の拠点となるアルコール依存症の専門医療機関及び治療拠点機関を整備します。	一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	院内でミーティングや学習会、薬物療法、条件反射制御法を実施している診療所が複数ある。相談を受けた医療機関が専門機関へ紹介を行う。	院内でミーティングや学習会、薬物療法、条件反射制御法を実施している診療所が複数ある。相談を受けた医療機関が専門機関へ紹介を行う。	院内でミーティングや学習会、薬物療法、条件反射制御法を実施している診療所が複数ある。相談を受けた医療機関が専門機関へ紹介を行う。	日常臨床において、専門医療機関は、院内でミーティングや学習会、薬物療法、条件反射制御法を実施する。
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	拠点機関所属の会員から必要な情報提供を受けている。	拠点機関所属の会員から必要な情報提供を受けている。	拠点機関所属の会員から必要な情報提供を受けている。	拠点機関所属の会員から必要な情報提供を受けている。
		札幌こころのセンター	選定に向けて、要綱の整備等を実施。	・4医療機関を依存症専門医療機関として選定。 ・1医療機関を依存症治療拠点機関に選定。	2医療機関を依存症専門医療機関として追加で選定。	引き続き依存症専門医療機関の拡充を図る。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
(2) 医療の充実等	○アルコール健康障害に係る医療の質の向上					
	・アルコール依存症が疑われる者を適切な治療に結び付けるため、内科等のかかりつけ医や産業医等に対して、早期介入の手法を含むアルコール依存症等の研修を実施します。	・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 ・道立精神保健福祉センター	【道立精保センター】 地域医療に携わる医師・産業医を対象にアルコール健康障害に関する研修を行い、技術水準の向上を図った。 「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」7月29日（札幌市）：155名	—	—	—
		一般社団法人 北海道医師会	かかりつけ医等うつ病対応力向上研修のプログラムの中で「地域や職場におけるアルコール関連問題とうつ病」について講演を行った。	—	—	—
		一般社団法人 北海道精神神経診療所協会	—	会員がナルメフェンの使用方法について、医療関係者を対象とした講演や報告を行った。	—	北海道アルネットとも連携し、研修会への会員診療所職員の参加を呼び掛ける。
		札幌こころのセンター	—	北海道が開催する「依存症支援者研修」の開催を協力。	北海道が開催する「依存症支援者研修」、依存症対策全国センターの開催する「治療指導者養成研修」の開催を協力。	北海道が開催する「依存症支援者研修」、依存症対策全国センターの開催する「治療指導者養成研修」の開催を協力予定。
		北海道アルコール保健医療と地域ネットワーク研究会	—	—	アルコール関連問題学会、札幌大会を主催	専門職向けのWebセミナーの実施（3回を予定）
	○医療連携の推進					
	・専門医療機関及び治療拠点機関を中心に、内科等のかかりつけ医や産業医、アルコール依存症の治療を実施していない精神科医療機関、民間団体等の関係機関との連携強化を図ります。	・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課	【障がい者保健福祉課】 ・情報共有等の連絡会議の開催方法等を検討。	【障がい者保健福祉課】 ・治療拠点機関を中心として、各専門医療機関等との情報共有を図っている。	【障がい者保健福祉課】 ・治療拠点機関を中心として、各専門医療機関等との情報共有を図っている。	【障がい者保健福祉課】 ・治療拠点機関を中心として、各専門医療機関等との情報共有を図る予定。
		北海道精神科病院協会	様々な医療機関、行政より紹介を受けて治療。AA、断酒会につないでいる。	様々な医療機関、行政より紹介を受けて治療。AA、断酒会につないでいる。	様々な医療機関、行政より紹介を受けて治療。AA、断酒会につないでいる。	様々な医療機関、行政より紹介を受けて治療。AA、断酒会につないでいる。
		一般社団法人 北海道精神神経診療所協会	事例を通して、内科との連携及び精神科病院との病院連携に努めた。	事例を通して、内科との連携及び精神科病院との病院連携に努めた。	事例を通して、内科との連携及び精神科病院との病院連携に努めた。	内科及び精神科病院との更なる病診連携に努める。
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー協会北海道支部	依存症治療拠点機関、治療専門機関に会員が複数在籍しており、当該機関並びに身体診療科と必要な連携をとっている。	依存症治療拠点機関、治療専門機関に会員が複数在籍しており、当該機関並びに身体診療科と必要な連携をとっている。	依存症治療拠点機関、治療専門機関に会員が複数在籍しており、当該機関並びに身体診療科と必要な連携をとっている。	依存症治療拠点機関、治療専門機関に会員が複数在籍しており、当該機関並びに身体診療科と必要な連携をとっている。
		札幌こころのセンター	—	北海道の「依存症治療拠点医療機関・専門医療機関連携会議」に参加し、各機関と情報共有を図った。	「札幌市依存症対策総合支援連携会議」を開催し、各専門医療機関・治療拠点機関・相談機関・支援機関等との情報共有を実施。	「札幌市依存症対策総合支援連携会議」を開催予定。
		北海道大学大学院 医学研究院神経病態学講座精神医学分野	様々な精神障害にアルコール関連障害を合併する患者に対して、適切な関係機関と協力して治療を行う。	様々な精神障害にアルコール関連障害を合併する患者に対して、適切な関係機関と協力して治療を行う。	様々な精神障害にアルコール関連障害を合併する患者に対して、適切な関係機関と協力して治療を行う。	様々な精神障害にアルコール関連障害を合併する患者に対して、適切な関係機関と協力して治療を行う。
		北海道アルコール保健医療と地域ネットワーク研究会	—	—	—	専門職向けのWebセミナーの実施（3回を予定）

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
	【目標】 飲酒運転等をした者やその家族について、精神保健福祉センターや保健所等を中心とした地域の関係機関の連携により、適切な支援につなぐ体制を構築することを目標として以下の施策を実施します。					
	○飲酒運転等をした者に対する指導等					
	・ 飲酒運転違反者に対する取消処分者講習等において、アルコール使用障害スクリーニング（AUDIT）を実施し、その評価結果から、必要に応じて減酒支援（フリーインターベンション）を行い、アルコール依存症が疑われる者に対しては、専門医療機関への受診や相談拠点への相談を促します。	・ 北海道警察本部交通部 交通企画課	【交通企画課】 取消処分者講習において、飲酒運転違反者456名に対して実施。	【交通企画課】 取消処分者講習において、飲酒運転違反者415名に対して実施。	【交通企画課】 取消処分者講習において、飲酒運転違反者458名に対して実施。	【交通企画課】 取消処分者講習において、飲酒運転違反者に対して実施予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	飲酒運転のリスクがある人に対して、日常臨床で指導、節酒、断酒への促しを行う。	飲酒運転のリスクがある人に対して、日常臨床で指導、節酒、断酒への促しを行う。	飲酒運転のリスクがある人に対して、日常臨床で指導、節酒、断酒への促しを行う。	飲酒運転のリスクがある人に対して、日常臨床で指導、節酒、断酒への促しを行う。
	・ 飲酒運転で検挙された道内居住の違反者に対して送付する「行政処分関係書類」に保健指導を勧奨する文書を同封し、保健指導を実施します。	・ 保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 ・ 北海道警察本部交通部 交通企画課 ・ 各道立保健所	【障がい者保健福祉課】 ・ 保健指導を勧奨する文書を作成し、道警交通企画課に送付。	【障がい者保健福祉課】 ・ 保健指導を勧奨する文書を作成し、道警交通企画課に送付。	【障がい者保健福祉課】 ・ 保健指導を勧奨する文書を作成し、道警交通企画課に送付。	【障がい者保健福祉課】 ・ 保健指導を勧奨する文書を作成し、道警交通企画課に送付予定。
			【交通企画課】 上記文書を検挙された道内居住の違反者834名に送付。	【交通企画課】 上記文書を検挙された道内居住の違反者830名に送付。	【交通企画課】 上記文書を検挙された道内居住の違反者958名に送付。	【交通企画課】 上記文書を検挙された道内居住の違反者に送付予定。
			【各道立保健所】 違反者のうち、相談があった者への保健指導を11名に実施。	【各道立保健所】 違反者のうち、相談があった者への保健指導を5名に実施。	【各道立保健所】 違反者のうち、相談があった者への保健指導を実施。	【各道立保健所】 違反者のうち、相談があった者への保健指導を実施予定。
	○暴力・虐待・自殺未遂等をした者に対する指導等					
	・ 暴力・虐待、酩酊による事故又は自殺未遂等の問題を起こした者について、アルコール依存症等が疑われる場合には、精神保健福祉センター・保健所等を中心として地域の関係機関が連携し、当該暴力・虐待等の問題を起こした者又はその家族を、アルコール関連問題の相談や自助グループ等の行う節酒・断酒に向けた支援、専門医療機関等における治療につなぐための取組を推進します。	・ 道立精神保健福祉センター ・ 各道立保健所	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等(計102件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等(91件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。	【道立精保センター】 継続して、相談者の主訴をふまえ、自助グループ、関係機関（医療機関等）の紹介を行う予定。
【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等(470件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。			【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介予定。	
一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会		警察、保護観察所、地域定着支援センター等から紹介されたケースについて、個別の診療所が診療を担当し、関係機関とケア会議を開催	警察、保護観察所、地域定着支援センター等から紹介されたケースについて、個別の診療所が診療を担当し、関係機関とケア会議を開催	警察、保護観察所、地域定着支援センター等から紹介されたケースについて、個別の診療所が診療を担当し、関係機関とケア会議を開催	警察、保護観察所、地域定着支援センター等から紹介されたケースについて、個別の診療所が診療を担当し、関係機関とケア会議を開催	
一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会		取組推進の検討に係る検討の場への人員派遣 等	取組推進の検討に係る検討の場への人員派遣 等	取組推進の検討に係る検討の場への人員派遣 等	取組推進の検討に係る検討の場への人員派遣 等	
アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部		拠点及び専門医療機関に所属する会員が個別の対応しており、必要に応じて情報交換などを行い、より適切な支援が行えるよう努めた。その際、ケースによっては自助グループや中間施設の利用などにもつなげている。	拠点及び専門医療機関に所属する会員が個別の対応しており、必要に応じて情報交換などを行い、より適切な支援が行えるよう努めた。その際、ケースによっては自助グループや中間施設の利用などにもつなげている。	拠点及び専門医療機関に所属する会員が個別の対応しており、必要に応じて情報交換などを行い、より適切な支援が行えるよう努めた。その際、ケースによっては自助グループや中間施設の利用などにもつなげている。	拠点及び専門医療機関に所属する会員が個別の対応しており、必要に応じて情報交換などを行い、より適切な支援が行えるよう努めた。その際、ケースによっては自助グループや中間施設の利用などにもつなげている。	
		札幌こころのセンター	電話・面接において延べ85件のアルコール関連問題の相談を受け付け、助言・指導、医療機関や自助グループ等の社会資源の紹介を実施。	電話・面接において延べ82件のアルコール関連問題の相談を受け付け、助言・指導、医療機関や自助グループ等の社会資源の紹介を実施。	・ 電話・面接において延べ131件のアルコール関連問題の相談を受け付け、助言・指導、医療機関や自助グループ等の社会資源の紹介を実施。 ・ 令和2年1月から札幌こころのセンターに「札幌市依存症相談窓口」を開設し、専用電話と面接で相談を実施。	「札幌市依存症相談窓口」における相談を通じて、相談者への支援や必要な社会資源の紹介を継続する。

7 / 18 ページ

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
	・保健福祉部高齢者支援局 高齢者保健福祉課 ・保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課 ・各道立保健所  ・保健所、市町村等が開催する地域ケア会議や要保護児童対策地域協議会等の事例検討においては、暴力、虐待等の問題がある場合、不適切な飲酒の有無やアルコール依存症への対応についても検討し、必要に応じて関係機関と連携し支援を行います。	・保健福祉部高齢者支援局 高齢者保健福祉課 ・保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課 ・各道立保健所	<b>【高齢者保健福祉課】</b> ・市町村が開催する地域ケア会議において、アルコール依存症等の問題がある場合、対応を検討し、支援を実施。	<b>【高齢者保健福祉課】</b> ・市町村が開催する地域ケア会議において、アルコール依存症等の問題がある場合、対応を検討し、支援を実施。	<b>【高齢者保健福祉課】</b> ・市町村が開催する地域ケア会議において、アルコール依存症等の問題がある場合、対応を検討し、支援を実施。	<b>【高齢者保健福祉課】</b> ・市町村が開催する地域ケア会議において、アルコール依存症等の問題がある場合、対応を検討し、支援を実施予定。
			<b>【子ども子育て支援課】</b> 要保護児童対策地域協議会等において、ケースの状況把握、対応方針の検討を行っている	<b>【子ども子育て支援課】</b> 要保護児童対策地域協議会等において、ケースの状況把握、対応方針の検討を行っている	<b>【子ども子育て支援課】</b> 要保護児童対策地域協議会等において、ケースの状況把握、対応方針の検討を行っている	<b>【子ども子育て支援課】</b> 要保護児童対策地域協議会等において、ケースの状況把握、対応方針の検討を行っている
			<b>【各道立保健所】</b> 必要に応じ関係機関と連携し、支援を実施。	<b>【各道立保健所】</b> 必要に応じ関係機関と連携し、支援を実施。	<b>【各道立保健所】</b> 必要に応じ関係機関と連携し、支援を実施。	<b>【各道立保健所】</b> 必要に応じ関係機関と連携し、支援を実施予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	警察から紹介された医療支援を要するストーカー加害者について、事件に飲酒が直接・間接的に影響している事例が少なからずあり、個別の診療所で、指導、治療を行った。北海道警察学校専科教養において、飲酒の問題を含めた講義を実施。道内刑務所職員研修に協力し、依存症についての講義を行った。	警察から紹介された医療支援を要するストーカー加害者について、事件に飲酒が直接・間接的に影響している事例が少なからずあり、個別の診療所で、指導、治療を行った。北海道警察学校専科教養において、飲酒の問題を含めた講義を実施。	警察から紹介された医療支援を要するストーカー加害者について、事件に飲酒が直接・間接的に影響している事例が少なからずあり、個別の診療所で、指導、治療を行った。北海道警察学校専科教養において、飲酒の問題を含めた講義を実施。定着支援センター主催の支援者に向けた依存症についての講義を行った。	警察から紹介された医療支援を要するストーカー加害者について、事件に飲酒が直接・間接的に影響している事例が少なからずあり、個別の診療所で、指導、治療を行った。北海道警察学校専科教養において、飲酒の問題を含めた講義を実施。
		一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会	求めに応じて、検討の場への人員の派遣	求めに応じて、検討の場への人員の派遣	求めに応じて、検討の場への人員の派遣	求めに応じて、検討の場への人員の派遣
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	ケースごとに要請に応じており、会議や事例検討などにおいて、依存症支援の専門的立場から意見を述べている。また、困難な事例においては会員相互に連絡を取り合い、より適切な支援が行えるように個人情報に十分に配慮したうえで、意見交換を行っている。	ケースごとに要請に応じており、会議や事例検討などにおいて、依存症支援の専門的立場から意見を述べている。また、困難な事例においては会員相互に連絡を取り合い、より適切な支援が行えるように個人情報に十分に配慮したうえで、意見交換を行っている。	ケースごとに要請に応じており、会議や事例検討などにおいて、依存症支援の専門的立場から意見を述べている。また、困難な事例においては会員相互に連絡を取り合い、より適切な支援が行えるように個人情報に十分に配慮したうえで、意見交換を行っている。	ケースごとに要請に応じており、会議や事例検討などにおいて、依存症支援の専門的立場から意見を述べている。また、困難な事例においては会員相互に連絡を取り合い、より適切な支援が行えるように個人情報に十分に配慮したうえで、意見交換を行っている。
		札幌こころのセンター	・関係機関へのコンサルテーション、ケア会議・支援会議等への出席と通して、関係機関と連携し支援を実施。	・関係機関へのコンサルテーション、ケア会議・支援会議等への出席と通して、関係機関と連携し支援を実施。	・関係機関へのコンサルテーション、ケア会議・支援会議等への出席と通して、関係機関と連携し支援を実施。	・関係機関へのコンサルテーション、ケア会議・支援会議等への出席と通して、関係機関と連携し支援を実施する。
		中央児童相談所	—	—	—	虐待者でアルコール等の問題があった場合は、要対協で情報共有し、必要時、事務局（市町村）を中心に保健所等に相談、助言を求める等、支援策について検討する。



施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
【目標】アルコール健康障害を有している者とその家族が適切な支援を受けられる様に相談から治療、回復までに至る過程において、情報共有と連携の促進を図り、切れ目のない支援体制を構築することを目標に以下の施策を実施します。						
○相談支援体制の構築						
(４) 相談支援	・道立精神保健福祉センターを全道の中心となる相談拠点とし、保健所を各地域の相談拠点として位置づけ、市町村や自助グループ等の関係団体と連携した相談支援体制を構築します。	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【道立精保センター】 保健所、市町村及び関係機関に対し、専門的な技術指導・技術支援を実施（道立保健所4か所/14回、保健所設置市1か所/2回、コンサルテーション来所0件、地域0件、電話等2件） 関係機関の連携体制整備に着手する渡島保健所の取り組みの支援	【道立精保センター】 保健所、市町村及び関係機関に対し、専門的な技術指導・技術支援を実施（道立保健所1か所/2回、保健所設置市0か所/0回、コンサルテーション来所0件、地域1件、電話等2件） 関係機関の連携体制整備に着手する渡島保健所の取り組みの支援	【道立精保センター】 保健所、市町村及び関係機関に対し、専門的な技術指導・技術支援を実施（道立保健所0か所/0回、保健所設置市0か所/0回、コンサルテーション来所0件、地域0件、電話等9件） 関係機関の連携体制整備に着手する渡島保健所の取り組みの支援	【道立精保センター】 保健所、市町村及び関係機関に対し、専門的な技術指導・技術支援を実施（未定） 関係機関の連携体制整備に着手する渡島保健所の取り組みを支援
			【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等（470件）を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介予定。
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	アディクションフォーラムやその他のセミナーなどの依頼に応じて協力している。	アディクションフォーラムやその他のセミナーなどの依頼に応じて協力している。	アディクションフォーラムやその他のセミナーなどの依頼に応じて協力している。	アディクションフォーラムやその他のセミナーなどの依頼に応じて協力している。
		札幌こころのセンター	—	—	札幌こころのセンターに依存症相談拠点（札幌市依存症相談窓口）を設置し、当事者・家族・関係機関への相談支援を実施。	札幌こころのセンターに依存症相談拠点（札幌市依存症相談窓口）を設置し、当事者・家族・関係機関への相談支援を実施する。
	・道立精神保健福祉センターや保健所から、適切な医療機関を紹介するほか、必要に応じて自助グループを紹介するなど、断酒に向けた支援を行います。	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【道立精保センター】 精神保健及び精神障害者福祉に関する複雑・困難な相談支援を実施 全相談数6,051件（うちアルコール相談34件）	【道立精保センター】 精神保健及び精神障害者福祉に関する複雑・困難な相談支援を実施 全相談数5,394件（うちアルコール相談36件）	【道立精保センター】 精神保健及び精神障害者福祉に関する複雑・困難な相談支援を実施 全相談数5,359件（うちアルコール相談52件）	【道立精保センター】 精神保健及び精神障害者福祉に関する複雑・困難な相談支援を実施 全相談数 未定（うちアルコール相談 未定）
			【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等（470件）を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	道立精神保健福祉センターから紹介されたケースの診療を担当	道立精神保健福祉センターから紹介されたケースの診療を担当	道立精神保健福祉センターから紹介されたケースの診療を担当	道立精神保健福祉センターから紹介されたケースの診療を担当
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	拠点及び専門医療機関に所属する会員が必要に応じて他の医療機関や自助グループ・中間施設の利用などにもつなげている。	拠点及び専門医療機関に所属する会員が必要に応じて他の医療機関や自助グループ・中間施設の利用などにもつなげている。	拠点及び専門医療機関に所属する会員が必要に応じて他の医療機関や自助グループ・中間施設の利用などにもつなげている。	拠点及び専門医療機関に所属する会員が必要に応じて他の医療機関や自助グループ・中間施設の利用などにもつなげている。
		札幌こころのセンター	—	電話・面接において延べ82件のアルコール関連問題の相談を受け付け、助言・指導、医療機関や自助グループ等の社会資源の紹介を実施。	・電話・面接においてアルコール関連問題の相談を延べ 件受け付け、助言・指導、医療機関や自助グループ等の社会資源の紹介を実施。 ・令和2年1月からは「札幌市依存症相談窓口」を開設し、専用電話と面接で相談を実施。	「札幌市依存症相談窓口」を通じて、相談者への支援や必要な社会資源の紹介を継続する。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
	・相談窓口や関係機関を掲載した「アルコール健康障害対策支援機関アクセスマップ（仮称）」を作成、配布するなど、周知啓発活動を行います。	・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 ・道立精神保健福祉センター	【障がい者保健福祉課】 ・作成内容の検討。	【障がい者保健福祉課】 ・作成内容の検討。	【障がい者保健福祉課】 ・作成内容の検討。	【障がい者保健福祉課】 ・作成予定。
	○相談支援従事者の育成					
	・相談支援従事者が、アルコール健康障害の早期発見やアルコール依存症を早期治療に結びつけることができるよう、早期介入の手法を含む研修を実施します。	・道立精神保健福祉センター	【道立精保センター】 依存症研修の実施(H29年12月14日～15日)。講義・研修報告・行政説明・実践報告・グループワークでアルコール健康障害と早期介入に関して学習。	【道立精保センター】 依存症研修の実施(H30年11月15日～16日)。講義でアルコール健康障害と早期介入に関して学習。	【道立精保センター】 依存症研修(R1年10月31日～11月1日)。講義でアルコール健康障害と早期介入に関して学習。	【道立精保センター】 依存症研修 (R2年10月予定)。講義でアルコール健康障害と早期介入に関して学習。
		一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会	研修等の周知、人員派遣、講師等への協力	研修等の周知、人員派遣、講師等への協力	研修等の周知、人員派遣、講師等への協力	研修等の周知、人員派遣、講師等への協力
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	当会・支部主催でアディクション基礎講座と称し、職種を限定せずに依存症及び家族等の支援者支援を目指す研修会を4回にわたって開催したほか、当会の全国研修会を札幌で開催し、運営した。	基本的には会員のための勉強会だが、希望があれば非会員にも開いた勉強会を定期的に開催している。	基本的には会員のための勉強会だが、希望があれば非会員にも開いた勉強会を定期的に開催している。	例年通りに行う予定だが、コロナウイルスの影響により、開催できていない。近々ZOOMを用いて今後の方針について検討する予定。
		札幌こころのセンター	—	北海道が開催する「依存症支援者研修」の開催を協力。	北海道が開催する「依存症支援者研修」、依存症対策全国センターの開催する「治療指導者養成研修」の開催を協力。	・北海道が開催する「依存症支援者研修」、依存症対策全国センターの開催する「相談対応指導者養成研修」「地域生活支援指導者養成研修」の開催を協力予定。 ・地域の支援者・相談対応者を対象とした研修の開催予定。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
三次予防（再発予防）						
【目標】アルコール依存症が回復する病気であること等のアルコール依存症に対する正しい知識と理解を進め、就労や復職における必要な支援を行うとともに、地域における自助グループや回復施設10との情報共有に必要な連携をはかり、社会復帰を促進することを目標として以下の施策を実施します。						
○アルコール依存症からの回復支援						
・アルコール依存症は、治療や回復に向けた支援を行うことにより回復できる病気であり、社会復帰が可能であること等の啓発に取り組み、アルコール依存症に対する理解を促します。	・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 ・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課・道立精保センター】 ・11/13（水）午前11時から午後1時まで道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動（アルコール関係の講話、配布活動）を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施予定。	
		【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知。	【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知。	【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知。	【各道立保健所】 アルコール関連問題啓発ポスターの掲示や地域の新聞等へアルコール関連問題や相談先を掲載し、周知予定。	
	一般社団法人 北海道医師会	かかりつけ医等うつ病対応力向上研修のプログラムの中で「地域や職場におけるアルコール関連問題とうつ病」について講演を行った。	—	—	—	
	一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	マックやサマリア館を退所した人のフォローアップを行った。就労支援、日中活動の場として、札幌ARC（断酒会が立ち上げに関わった事業所）等へ紹介する。	マックやサマリア館を退所した人のフォローアップを行った。就労支援、日中活動の場として、札幌ARC（断酒会が立ち上げに関わった事業所）等へ紹介する。	マックやサマリア館を退所した人のフォローアップを行った。就労支援、日中活動の場として、札幌ARC（断酒会が立ち上げに関わった事業所）やふじの共同作業所（サマリア館が関わる事業所）等へ紹介する。	マックやサマリア館を退所した人のフォローアップを行った。就労支援、日中活動の場として、札幌ARC（断酒会が立ち上げに関わった事業所）やふじの共同作業所等へ紹介する。	
	アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	拠点及び専門治療機関、中間施設等々に所属する会員が日々の支援において実践しているほか、既出のセミナーや研修会などで普及啓発に努めている。	拠点及び専門治療機関、中間施設等々に所属する会員が日々の支援において実践しているほか、既出のセミナーや研修会などで普及啓発に努めている。	拠点及び専門治療機関、中間施設等々に所属する会員が日々の支援において実践しているほか、既出のセミナーや研修会などで普及啓発に努めている。	拠点及び専門治療機関、中間施設等々に所属する会員が日々の支援において実践しているほか、既出のセミナーや研修会などで普及啓発に努めている。	
	札幌こころのセンター	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施	アルコール関連問題に関するパンフレット等の配架や区役所等における啓発ポスターの掲示を実施	アルコール関連問題を含めた依存問題に関するパンフレットを新たに作成し、関係機関に配布・配架を行うほか、区役所等における啓発ポスターの掲示を実施予定。	
	北海道アルコール 保健医療と地域ネット ワーク研究会	—	—	アルコール関連問題学会、札幌大会を主催	専門職向けのWebセミナーの実施（3回を予定）	
	北海道断酒連合会	—	—	必要に応じて印刷物配布等の広報活動を実施	必要に応じて印刷物配布等の広報活動を実施	

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
(1) 社会復帰への支援	札幌マック  札幌マック女性共同作業所	札幌マック	1 2ステップの基礎の1, 2, 3ステップを基本テーマとした1日3回のミーティングを実施し、加えてグループホームにおける共同生活を通じて、健康的な生活習慣（食事や金銭管理等含む）を身に付けていく訓練を実施。（365日）同じ病気の仲間との人間関係作りと自己鍛錬からリフスに繋がらない精神的・人間的な成長を促す。	1 2ステップの基礎の1, 2, 3ステップを基本テーマとした1日3回のミーティングを実施し、加えてグループホームにおける共同生活を通じて、健康的な生活習慣（食事や金銭管理等含む）を身に付けていく訓練を実施。（365日）同じ病気の仲間との人間関係作りと自己鍛錬からリフスに繋がらない精神的・人間的な成長を促す。	1 2ステップの基礎の1, 2, 3ステップを基本テーマとした1日3回のミーティングを実施し、加えてグループホームにおける共同生活を通じて、健康的な生活習慣（食事や金銭管理等含む）を身に付けていく訓練を実施。（365日）同じ病気の仲間との人間関係作りと自己鍛錬からリフスに繋がらない精神的・人間的な成長を促す。	1 2ステップの基礎の1, 2, 3ステップを基本テーマとした1日3回のミーティングを実施し、加えてグループホームにおける共同生活を通じて、健康的な生活習慣（食事や金銭管理等含む）を身に付けていく訓練を実施。（365日）同じ病気の仲間との人間関係作りと自己鍛錬からリフスに繋がらない精神的・人間的な成長を促す。
		社会福祉法人 青十字サマリヤ会	平成29年度第25回サマリヤ館セミナー11月18日かでの27の大会議室にて入館者や退官者の回復への体験談を中心に、当事者、家族、各関係者の方々が参加してセミナーを開催した。	平成30年度第26回サマリヤ館セミナー11月23日かでの27の大会議室にて入館者や退官者の回復への体験談を中心に、当事者、家族、各関係者の方々が参加してセミナーを開催した。	令和元年度第27回サマリヤ館セミナー11月23日かでの27の大会議室にて入館者や退官者の回復への体験談を中心に、当事者、家族、各関係者の方々が参加してセミナーを開催した。	令和2年度第28回サマリヤ館セミナー11月23日かでの27の大会議室にて入館者や退官者の回復への体験談を中心に、当事者、家族、各関係者の方々が参加してセミナーを開催予定。
	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所    アルコール関連問題ソーシャルワーカー 協会北海道支部  ・自助グループの活動や回復施設等の取組について関係機関の間で情報を共有し、相談者が適切な支援につながるよう情報提供を行い、自助グループ及び回復施設の活用につなげます。	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等(計102件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等(計102件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等(計102件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。	【道立精保センター】 来所、電話、メール相談等(計102件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。アルコール健康障害に関する精神保健福祉的な見地から助言を行っている。
			【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等(470件)を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。	【各道立保健所】 来所、電話、メール相談等を通して、当事者、家族等に必要な社会資源を紹介。
		アルコール関連問題ソーシャルワーカー 協会北海道支部	会員間では左記の取り組みが通常の支援であると認識しており、これを特別な努力目標とはしていない。	会員間では左記の取り組みが通常の支援であると認識しており、これを特別な努力目標とはしていない。	会員間では左記の取り組みが通常の支援であると認識しており、これを特別な努力目標とはしていない。	会員間では左記の取り組みが通常の支援であると認識しており、これを特別な努力目標とはしていない。
		札幌こころのセンター	—	—	「札幌市依存症対策総合支援連携会議」を開催し、各専門医療機関・治療拠点機関・相談機関・支援機関等との情報共有を実施。	「札幌市依存症対策総合支援連携会議」等において情報共有を図る。
		北海道アルコール 保健医療と地域ネット ワーク研究会	—	—	アルコール関連問題学会、札幌大会を主催	専門職向けのWebセミナーの実施（3回を予定）
		北海道断酒連合会	—	—	必要に応じて地域活動等の情報を提供	必要に応じて地域活動等の情報を提供
		札幌マック  札幌マック女性共同作業所	スタッフは自助グループメンバーとして、自助グループ活動の経験を延べ伝え、施設にいる間、利用者が施設を退所した後も自助グループにて依存症の自己治療を行うことの習慣づけと他の自助グループメンバーとの交流も図っているようアドバイスを行った。	スタッフは自助グループメンバーとして、自助グループ活動の経験を延べ伝え、施設にいる間、利用者が施設を退所した後も自助グループにて依存症の自己治療を行うことの習慣づけと他の自助グループメンバーとの交流も図っているようアドバイスを行った。	スタッフは自助グループメンバーとして、自助グループ活動の経験を延べ伝え、施設にいる間、利用者が施設を退所した後も自助グループにて依存症の自己治療を行うことの習慣づけと他の自助グループメンバーとの交流も図っているようアドバイスを行った。	スタッフは自助グループメンバーとして、自助グループ活動の経験を延べ伝え、施設にいる間、利用者が施設を退所した後も自助グループにて依存症の自己治療を行うことの習慣づけと他の自助グループメンバーとの交流も図っているようアドバイスを行った。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
【目標】道、市町村において、アルコール依存症の回復等に地域での重要な役割を果たしている自助グループや民間団体との連携の推進に向けて、以下の施策を実施します。  ○自助グループ等との連携推進	・精神保健福祉センター、保健所、市町村等においては、自助グループ等を地域の貴重な社会資源とし、相談等の事業を協働して実施するとともに活動の周知に協力し、必要な支援を行います。	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【道立精保センター】 第7回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第8回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第9回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第10回北海道アディクションフォーラムに参画予定。
			【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行う予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	断酒会の酒なし忘年会、AAセミナー、アディクションフォーラム、マックやサマリア館のクリスマス会などのイベントに診療所職員が参加したり、当事者をつなげた。	断酒会の酒なし忘年会、AAセミナー、マックやサマリア館のクリスマス会などのイベントに診療所職員が参加したり、当事者をつなげた。	断酒会の酒なし忘年会、AAセミナー、マックやサマリア館のクリスマス会などのイベントに診療所職員が参加したり、当事者をつなげた。	断酒会の酒なし忘年会、マックやサマリア館のクリスマス会などのイベントに診療所職員が参加したり、当事者をつなげる。
		札幌こころのセンター	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」に参画予定。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催予定。
		北海道アルコール 保健医療と地域ネット ワーク研究会	アディクションフォーラムへの後援	アディクションフォーラムへの後援	—	—
		北海道断酒連合会	—	—	依頼照会等に対して情報提供を実施	依頼照会等に対して情報提供を実施
		札幌マック  札幌マック女性共同 作業所	家族、他施設、医療機関等、外部からの相談に対しては適宜自助グループの活動も伝え、依存症当事者への関わり方を伝えた。一人の依存症者に対して、タイミングを計り、就労（アルバイト・パート）に繋げた。退所後の相談にも対応し、社会生活を営む支援を	家族、他施設、医療機関等、外部からの相談に対しては適宜自助グループの活動も伝え、依存症当事者への関わり方を伝えた。一人の依存症者に対して、タイミングを計り、就労（アルバイト・パート）に繋げた。退所後の相談にも対応し、社会生活を営む支援を	家族、他施設、医療機関等、外部からの相談に対しては適宜自助グループの活動も伝え、依存症当事者への関わり方を伝えた。一人の依存症者に対して、タイミングを計り、就労（アルバイト・パート）に繋げた。退所後の相談にも対応し、社会生活を営む支援を	家族、他施設、医療機関等、外部からの相談に対しては適宜自助グループの活動も伝え、依存症当事者への関わり方を伝えた。一人の依存症者に対して、タイミングを計り、就労（アルバイト・パート）に繋げた。退所後の相談にも対応し、社会生活を営む支援を



施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
(2) 民間団体の活動に対する支援	・自助グループや回復施設を利用した回復者の体験談や回復事例などを広く道民に紹介すること等により、回復支援における自助グループの役割等を啓発します。	・保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課 ・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施。	【障がい者保健福祉課】 ・道庁1階のホール等を活用して、普及啓発活動を実施予定。
			【道立精保センター】 第7回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第8回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第9回北海道アディクションフォーラムに参画。企画段階から参加し、断酒会、AA等の活動を積極的に支援。	【道立精保センター】 第10回北海道アディクションフォーラムに参画予定。
			【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行う予定。
		一般社団法人 北海道精神神経科 診療所協会	断酒会、AA、札幌マック、サマリ ア館のセミナー等について広報を 手伝う。北精診会員が関わる研究 会などで、札幌ARCやふじの共同作 業所の製品販売ブースを設ける。	断酒会、AA、札幌マック、サマリ ア館のセミナー等について広報を 手伝う。北精診会員が関わる研究 会などで、札幌ARCやふじの共同作 業所の製品販売ブースを設ける。	断酒会、AA、札幌マック、サマリ ア館のセミナー等について広報を 手伝う。北精診会員が関わる研究 会などで、札幌ARCやふじの共同作 業所の製品販売ブースを設ける。 会員が関わる勉強会等でAAの活動 を紹介。	断酒会、AA、札幌マック、サマリ ア館のセミナー等について広報を 手伝う。北精診会員が関わる研究 会などで、札幌ARCやふじの共同作 業所の製品販売ブースを設ける。 会員が関わる勉強会等でAAの活動 を紹介。
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	既出のアディクションフォーラム への関与のほか、会員が携わるイ ベントや講義などにおいて自助グ ループや中間施設の関係者を仲介 し、一般市民へ当事者の声を届け よう支援している。	既出のアディクションフォーラム への関与のほか、会員が携わるイ ベントや講義などにおいて自助グ ループや中間施設の関係者を仲介 し、一般市民へ当事者の声を届け よう支援している。	既出のアディクションフォーラム への関与のほか、会員が携わるイ ベントや講義などにおいて自助グ ループや中間施設の関係者を仲介 し、一般市民へ当事者の声を届け よう支援している。	既出のアディクションフォーラム への関与のほか、会員が携わるイ ベントや講義などにおいて自助グ ループや中間施設の関係者を仲介 し、一般市民へ当事者の声を届け よう支援している。
		札幌こころのセンター	・「北海道アディクションフォー ラム」を後援。実行委員会に参加 し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒 と健康を考える市民フォーラム」 を開催し、市民向けの講演・体験 報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォー ラム」を後援。実行委員会に参加 し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒 と健康を考える市民フォーラム」 を開催し、市民向けの講演・体験 報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォー ラム」を後援。実行委員会に参加 し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒 と健康を考える市民フォーラム」 を開催し、市民向けの講演・体験 報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォー ラム」に参画予定。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒 と健康を考える市民フォーラム」 を開催予定。
		北海道アルコール 保健医療と地域ネット ワーク研究会	アディクションフォーラムへ の後援	アディクションフォーラムへ の後援	—	—
		北海道断酒連合会	—	—	機関紙等により活動を紹介	機関紙等により活動を紹介
		札幌マック  札幌マック女性共同 作業所	札幌市以外の地域での中核都市に てセミナーを開催。施設のPRを行 うとともに『回復（やめ続けている） の経験』を地域の当事者・支 援者に伝えた。どんな酷い依存症 者でも回復できるプログラムがあ ることを機会を捉えては伝えた。	札幌市以外の地域での中核都市に てセミナーを開催。施設のPRを行 うとともに『回復（やめ続けている） の経験』を地域の当事者・支 援者に伝えた。どんな酷い依存症 者でも回復できるプログラムがあ ることを機会を捉えては伝えた。	札幌市以外の地域での中核都市に てセミナーを開催。施設のPRを行 うとともに『回復（やめ続けている） の経験』を地域の当事者・支 援者に伝えた。どんな酷い依存症 者でも回復できるプログラムがあ ることを機会を捉えては伝えた。	札幌市以外の地域での中核都市に てセミナーを開催。施設のPRを行 うとともに『回復（やめ続けている） の経験』を地域の当事者・支 援者に伝えた。どんな酷い依存症 者でも回復できるプログラムがあ ることを機会を捉えて伝えてい く。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
	・アルコール関連問題に関する啓発に関し、自助グループや関係団体等と連携し、より効果的な理解促進のための取組を推進します。	・道立精神保健福祉センター ・各道立保健所	【道立精保センター】 全道域で活動する精神保健福祉団体に対する支援協力 AAオープンミーティング アディクションフォーラム運営支援（実行委員会4回、フォーラム1回）	【道立精保センター】 全道域で活動する精神保健福祉団体に対する支援協力 アディクションフォーラム運営支援（実行委員会4回、フォーラム1回）	【道立精保センター】 全道域で活動する精神保健福祉団体に対する支援協力 各種自助グループと連携 アディクションフォーラム運営支援（実行委員会4回、フォーラム1回）	【道立精保センター】 全道域で活動する精神保健福祉団体に対する支援協力 各種自助グループと連携 アディクションフォーラム運営支援（未定）
			【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行っている。	【各道立保健所】 自助グループの活動に参画し、情報共有を図るとともに、自助グループについて、相談時等に活動の周知を行う予定。
		北海道精神科病院協会	8月26日 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会講師「アルコール依存症の正体を知る『医学的理解と治療』」 9月21日 恵庭市こころの健康づくり講演会「困っていませんか？アルコール依存症」 10月19日 札幌豊平区保健所自殺予防人材養成研修会講師「依存症と自殺予防」 10月26日 室蘭地方精神保健と健康協会講演会講師「どこからが依存症？～やめたいのにやめられない」 11月21日 ちとせの介護医療連携の会講演会講師「わかつちやいるけどやめられない？～アルコール依存症とは～」 12月2日 ジャパンマック主催依存症者回復支援施設職員レベルアップ研修講師「依存症と重複した障害への理解と対応」 12月14日 道立精神保健福祉センター主催相談演者研修講師「依存症の基本的理解」	3月8日女性援助センター研修講師「依存症の基本的理解と支援について～アルコール依存症を中心に～」 3月10日北海道アルコール看護研究会講演 3月15日北海道地域生活定着支援センター地域生活定着支援事業懇談会講師「アルコール依存症の基礎知識とかわり方について」 10月13日苫小牧家庭生活カウンセリング協会講師「知って得する依存症」 11月15日道立精神保健福祉センター相談技術研修講師「依存症の基本的理解」	2月9日公益法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンターにおいて「うつと依存症」講演 3月9日第34回法と精神医学会シンポジウム 司法と医療の連携による更生支援型刑事司法を考える：治療的司法の観点からにおいてシンポジスト「治療の現場から」 3月16日北海道依存症拠点機関の依存症支援者研修講師 3月29日千歳医師会学術講演会講演「アルコール依存症の診断・治療の最近の変化」 5月18日北海道アルコール看護研究会にて講演 7月5日第8回日本精神医学会学術大会シンポジスト「新たな依存症関連問題－その治療と回復支援－」 7月20日北海道依存症治療拠点機関講師「依存症支援者研修」 8月22日第57回全国大学保健管理協会北海道地方部会研究集会講師「依存症について」 10月4日～6日2019年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 第41回日本アルコール関連問題学会大会長 10月31日北海道立精神保健福祉センター主催相談技術研修講師「依存症の基本的理解」	コロナのため未定
		アルコール関連問題 ソーシャルワーカー 協会北海道支部	既出のアディクションフォーラムへの関与のほか、会員が携わるイベントや講義などにおいて自助グループや中間施設の関係者を仲介し、一般市民へ当事者の声を届けるよう支援している。	既出のアディクションフォーラムへの関与のほか、会員が携わるイベントや講義などにおいて自助グループや中間施設の関係者を仲介し、一般市民へ当事者の声を届けるよう支援している。	既出のアディクションフォーラムへの関与のほか、会員が携わるイベントや講義などにおいて自助グループや中間施設の関係者を仲介し、一般市民へ当事者の声を届けるよう支援している。	既出のアディクションフォーラムへの関与のほか、会員が携わるイベントや講義などにおいて自助グループや中間施設の関係者を仲介し、一般市民へ当事者の声を届けるよう支援している。
		札幌こころのセンター	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」を後援。実行委員会に参加し開催に参画。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催し、市民向けの講演・体験報告・相談会を実施。	・「北海道アディクションフォーラム」に参画予定。 ・札幌連合断酒会と共催で「お酒と健康を考える市民フォーラム」を開催予定。

施策	具体的な取組	主な実施主体	年次ごとの取組内容			
			H29	H30	H31／R 1	R 2
		北海道アルコール 保健医療と地域ネット ワーク研究会	アディクションフォーラムへ の後援	アディクションフォーラムへ の後援	—	—
		北海道断酒連合会	—	—	SBIRTS普及促進セミナーの実 施（早期での発見・介入・治 療に自助グループの活動を加 えた取組）	研修会等を通じて知識普及を 推進
		札幌マック  札幌マック女性共同 作業所	医療機関へのメッセージ活動 を実施。医療従事者も含めた ミーティング参加者（主に入 院している依存症者）に対 してスタッフ自身を回復のモデ ルとして、経験をメッセージ として伝えた。	医療機関へのメッセージ活動 を実施。医療従事者も含めた ミーティング参加者（主に入 院している依存症者）に対 してスタッフ自身を回復のモデ ルとして、経験をメッセージ として伝えた。	医療機関へのメッセージ活動 を実施。医療従事者も含めた ミーティング参加者（主に入 院している依存症者）に対 してスタッフ自身を回復のモデ ルとして、経験をメッセージ として伝えた。	医療機関へのメッセージ活動 を実施。医療従事者も含めた ミーティング参加者（主に入 院している依存症者）に対 してスタッフ自身を回復のモデ ルとして、経験をメッセージ として伝えた。



